



ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

2013-14年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ロン D・バートン 2800地区ガバナー：新関 彌一郎 ガバナー補佐：高橋 一夫
会長：松田 勝彦 幹事：菊地 賀治 会報委員会 委員長：土田 貴英
委員：金田 亮一 阿部 浩一 太田 昭一 出山 和彦

第2012回例会

2013-10/1(火) 天気(晴れ)

□例会場：ホテルキャッスル

□点 鐘：PM 12:30 松田 勝彦 会長

□司会進行 (SAA)：坂入 文人 君

□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

会長挨拶



こんにちは。今日はガバナーの新関さんをお迎えしての例会でございます。ガバナーは一見気難しそうな顔をしておられますが、実はとっても気さくな方で、いつも山形南ロータリーのことをほめて頂き誠にありがとうございます。先週、天童で最後のセミナーがございました。モンゴル出身の方の基調講演でした。この方は山形に縁がある方で、山形大学在

— ガバナー公式訪問例会 —

籍時代は朝の新聞配達にはじまり、昼は学生、夜は飲み屋でアルバイトをして、大変苦勞なされた方でございます。今は学校の理事長になっております。どこでも頑張ればこんな風に道が開けるんだよという、素晴らしいお話でございました。今度は山形南ロータリーでもこの方呼んで、お話でも聞けば大変有意義な時間になるかと思って聞いてまいりました。今日は新関ガバナーのお話を聞いて更に勉強したいと思います。それでは、宜しくお願い致します。ありがとうございます。

幹事報告

菊地 賀治 幹事

1. 先週9月28日になりますが、新世代奉仕グループセミナーが天童ホテルにおいて開催されました。当クラブからは、会長・菊川さん・米山カウンセラーとして大久保さん 米山奨学生のそんめいらんさんライラ小委員会委員で鈴木まさやすさん幹事菊地が参加して参りました。基調講演では、北クラブさんが米山で引き受けをしました。ジャンチブ・ガルバドラッハさん(新モンゴル高等学校 理事長)の話がありました。山形と非常に結びつきがある事は勿論ですが、米山奨学の重要性を改めて認識いたしました。
2. 秋の日帰り旅行が10月12日(土)に開催されます。今回は、庄内地方をメインとした旅行となります。申込期日は9月30日までとなっておりますが、お忘れの方は是非ご参加お願い致します。
3. ロータリーレート 100円
4. 本日理事会がありますので、理事の方は例会終了後この会場で行いますので、暫時お残り下さい。以上幹事報告終わります。

委員会報告

親睦活動委員会 浅野裕幸 君
10月の会員誕生日は、菊地賀治君・高梨英吉君の2名です。



- ニニコBOX 谷口 義洋 君
菊地 賀治君 誕生日ありがとうございます。
高梨 英吉君 誕生日ありがとうございます。
坂入 文人君 結婚記念日・妻の誕生日ありがとうございます。
谷口 義洋君 結婚記念日・妻の誕生日ありがとうございます。
太田幸一郎君 いも煮例会ありがとうございました。
土田 貴英君 土屋先生入会おめでとうございました。
土屋 瞬君 これから頑張ります。宜しくお願いいたします。
三澤 寛君 妻の誕生日ありがとうございます。
堀 是治君 先週いも煮例会ありがとうございました。
新関彌一郎ガバナー 本日ガバナー公式訪問ありがとうございます。
高橋一夫ガバナー補佐 前回はありがとうございました。
志田泰久地区幹事 公式訪問ありがとうございます。
青山治右衛門君 結婚記念日ありがとうございます。
大久保卓宏君 結婚記念日・妻の誕生日ありがとうございます。
寺崎 利彦君 結婚記念日ありがとうございます。
松田 勝彦君 ガバナー公式訪問ありがとうございます。

新入会員の紹介

スポンサー 松田 勝彦 君
ツチャ シュン
新入会員 土屋 瞬 君
なりさわ歯科クリニック 院長



米山記念奨学生

ソン・メイランさんに
奨学金の贈呈



●伊勢和正姉妹クラブ委員長
中津ロータリー60周年記念式典
訪問の旅行日程説明



例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200



ガバナー公式訪問例会



第2800地区ガバナー **新 関 彌一郎** 様
(天童東ロータリクラブ)

こんにちは。今2800地区は財政難でございます。緊縮財政でギリギリとした中で財政を詰めながら運営しておりますが、このクラブに来ましたら中津旅行で二泊三日とか景気の良い話でとても豊かな気持ちになりました。そのままの状態をずっと続けていってもらえたら幸せだと思います。私2800地区ガバナーの新関と申します。天童東ロータリーで職業分類は薬剤師でございます。山形南ロータリーの青山さんとずっと一緒に良き先輩でございます。私の親父は天童ロータリーのチャーターメンバーで嬉々として例会に行っていたことを思い出します。今の皆さんと一緒にいるのでしょうか？さて私も成人してロータリーに入るうとしたところ、親父がまだ元気でロータリー活動を行っておりましたので、当時の青年会議所の仲間4、5人で新たに天童東ロータリーを開きました。ガバナーになった経緯ですけども野川パストガバナーから佐藤パストガバナーまでの間の7年間東京の方で社長をやっておりました。青山さんも関連しておりますが、その共同仕入れ機関の社長だったわけでございます。その時は社長業が忙しく、例会には月1回ぐらいしか出席出来ませんでした。しかし、たった1時間でございますが、50人ほどの天童の様々な人々と話しが出来る、そして天童の今の状況を知ることが出来る、そこにはもう天童という一つの社会がありました。仕事のことを聞くことも出来たし、仕事を頼むこともできました。この一回出席しただけで、50人の人と出会えるし、情報交換も出来るし、私はロータリーとは素晴らしい会だと思ふようになりました。この様な素晴らしいロータリーに頼まれれば、何でも断らず、ご恩返しをしようと思いました。最初に細谷ガバナーのガバナー補佐でございました。細谷ガバナーは高校の同級生だし、気楽な気持ちで引き受けましたが、半年後ぐらいにガバナー選出ということで、天童東ロータリーに要望がまいました。そして、何の因果か私がガバナーという職をさせて頂くことになりました。しかし、私は一言もガバナーをやるといっておりませんので、女房も気づいていないかもしれません。アメリカには女房も連れて行ったので、何かウズウズ感じているかもしれません。こういった訳でロータリーの常識があるとは言えず、ましてや武田パストガバナーの手前ロータリーの話は辞めようかとも思ったのですが、一応サンディエゴでガバナー教育を受けて参りましたので少し、お話しさせて頂きますと、ロンバートの講演を聞いてきたのは貴重な経験ですが、ほとんどが世界各国のロータリー事情を教えられてきた教育だったのではないのでしょうか。[あの国では奉仕をやったらこういった結果が出たとか]、[奉仕を受けた側はこんな風に感じている]、[そしてこんなロータリーを作ってみよう]、[わたしはこんな風にロータリーを思っているよ]、など様々な話を聞いてきました。更にその内容を深める為でしょうか、そのテーマによってグループディスカッションだったり、ディベイドだったり、突然の指名がありテストっぽいものだったり、一週間勉強をしてみたりしました。学んできたことの一つとしてロータリーは「こうしなければいけないという」命題ではなく、「このように行っている事例」の方が大多数であり、大切であるということです。世界に絶対ないというアメリカの約40年前のジョークですが、人種とその気質が合わないというものですが、アメリカ人の哲学者が居ない、イギリス人のクラシックの作曲家も居ない、ドイツ人のコメディアンも居ない、それでは日本人に居ないのは何でしょうか？それはPLAYBOYだということです。さてこのジョークのように人種も、気質もすべて違う国々に全てロータリー

があるというのが事実ですが、アメリカの市場原理主義は強いものが勝ち、弱いものが負ける、負けたものは自己責任であり、今でもその兆候は続いていると思います。さて日本の社会は終身雇用であったり、年功序列であったり、会社は社員の為であり、更に家族の為にあるという非常に信頼で成り立っている社会だと思います。ところが最近日本でもアメリカ型の弱肉強食型の原理で動いているのではないのでしょうか？このような云わば弱肉強食の社会に疑問を持ったのがポールハリスだと思います。

アメリカ社会の様な一部の大金持ちとそれを支える底辺の労働者で成り立っている世界であり、中間層があまり居ない瓢箪型の世界と日本的な寸胴的な提灯型の世界、どこを切っても等しく信頼で成り立っている世界があるとするならば、ポールハリスは間違いなく提灯型のどこを切っても信頼で成り立っている世界を目指したのだと思います。そして、どこを切っても平等的で心許しあえる仲間の会を作ろうとしたのがロータリークラブに発展したんだろうと思っております。2800地区には51のクラブがあります。今日の山形南ロータリーさんは40番目のクラブ訪問でございますが、40通りのロータリーを見てきたという感じがいたします。それぞれの地区の文化、それぞれの地区の人々が作るロータリー、それは皆違うものだと思います。多分、Rも金太郎飴の如く皆同じにしなさいということとは思ってなかったと思います。やはり自分たちの文化を大切に、更にロータリーの精神を受け継いでほしいということでございます。ロータリーは自主運営の組織ですし、各々の文化を大切に社会に合ったロータリーを作ると言うことが重要であると考えます。しかし、自由な事ばかりでは無く、ロータリアンとしての義務は3つあります。1つは会費を払う事、2つは出席すること、3つは「ロータリーの友」を購読することです。お話ししたいのが「ロータリーの友」でございますが、このロータリークラブはこんなことやっているとかが、この人はこんなロータリーを考えているよというようなことがいっぱい詰まっているのが「ロータリーの友」なのです。これをよく読んでロータリーをより理解してください。次に出席するのがなぜそんなに重要なのかと言いますと情報をキチンと共有したいからです。メディアの法則というものがあります。会って視覚的に入れられる情報というものは55%、聞くことで得られる情報38%、話の内容が分かるのは7%であるというのです。みなさんがメールをもらってもすぐに電話してしまうのは、やはり生の情報を欲しているからです。やはり対面で会う事で、より深い信頼関係が生まれます。ロータリーの例会は、全て揃った100%の状態ですので是非信頼関係を築いてください。さて最後になりますが、赤ちゃんがなぜ泣くのかご存知ですか？ウールの赤ちゃんは生まれて来るとすぐ毛につかまり、おっぱいも飲めるのであまり泣きません。しかもいつも一緒に居れるので身の危険もございません。ところが、人間の赤ちゃんは必ずオギャーと泣きますので、いつも危険にさらされます。そこで大人たちはお互いに意思疎通を図りながら子供たちを守っていったのです。そこから人間は集団で行動するようになりました。集団で我々が行動するようになれば、更に情報を共有していくように進化していき、人類は意思疎通を図る能力を手に入れまして、20万年かけて漸く我々の社会が出来上がりました。ロータリーもこの社会と同様にお互い信頼しあい、理解を深め共に歩んでいくことが重要であると思っております。今日は誠にありがとうございました。

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	54名		44名	
前回修正	53名	44名	44名	100.0%
他クラブでメニューアップされた員	(山形) 大田 昭一 石山 祐介 土田 貴英 (山形) 岡部 浩一 坂入 文人 相沢そのみ (山形) 山本 和彦 寺崎 利彦 鈴木 利明 (地区) 武田 和夫 松田 勝彦 鈴木 賢治 (地区) 大久保 保宏 菊川 明			

※本日の結果は2週間後に報告 ※修正は2週間前の結果報告
出席会員数 - 算出会員数 = 出席率
算出会員数とは？ 出席義務会員 + メイク免除会員の出席者
出席会員数とは？ 出席義務会員の出席者 + メイク免除会員の出席者 + メイク会員

今回のお食事は...
★★★★★
10月1日の食事です。